

中・韓 字幕付きDVD製作

川の重要性アジアに発信

那須の 市民団体

【那須】一九九八年の那須水書で余笹川の復旧活動にかかわった個人や団体で組織する「余笹川流域連携ネットワーク」は、学習用ビデオ「知ってる？ 私たちの余笹川 那須水書をのりこえて」に韓国、中国語の字幕を入れて再編集したDVD計四百枚を製作した。同ネットワークは「河川を通じた国際理解・交流のきっかけになれば」と期待している。



翻訳・字幕で製作に協力した金俊豪さん（左）と廖瑞宜さん

余笹川復旧など紹介

ビデオは二〇〇三年に製作した。那須水書と復旧工事の様子を紹介しながら、農業用水や電力源としての河川の役割、環境保全の大切さを伝える内容で約十八分間。アニメキャラクター「鮎太郎博士」が小学生に分かりやすく解説しながら進む。同ネットワークは昨年六月、那珂川流域の全小学校百十七校に同ビデオを配布した。本年度は毎年水書に悩むアジアの子どもたちにも、河川のゆさや重要性を学んでほしい」と字幕入りのDVDを製作した。

平成19年1月7日(日)下野新聞

翻訳と字幕は韓国語版が韓国出身で宇都宮大工学部助手の金俊豪（キム・ジュンホ）さん、中国語版を台湾出身で那須塩原市在住のフリーライター・廖瑞宜（リャオ・レイ）さん（音）が担当。製作には関東建設弘済会の本年度助成事業を活用し、約七十万円を費やした。完成したDVDは国際交流協会や韓国・中国など交流のある友好団体を通じて配布するほか、韓国技術士会や日韓河川

会議などで紹介するとう。

同ネットワークの稲葉茂会長は「河川の重要性について県内から国外まで多くの教育関係者に興味を持ってもらい、広く子どもたちに伝えてほしい」と話している。DVDには約百枚の予備があるため希望者に送付する。料金は送料のみ負担。問い合わせは同ネットワーク事務局（福田一郎事務局長）☎0287・622・6789へ。